

安全確保計画概要

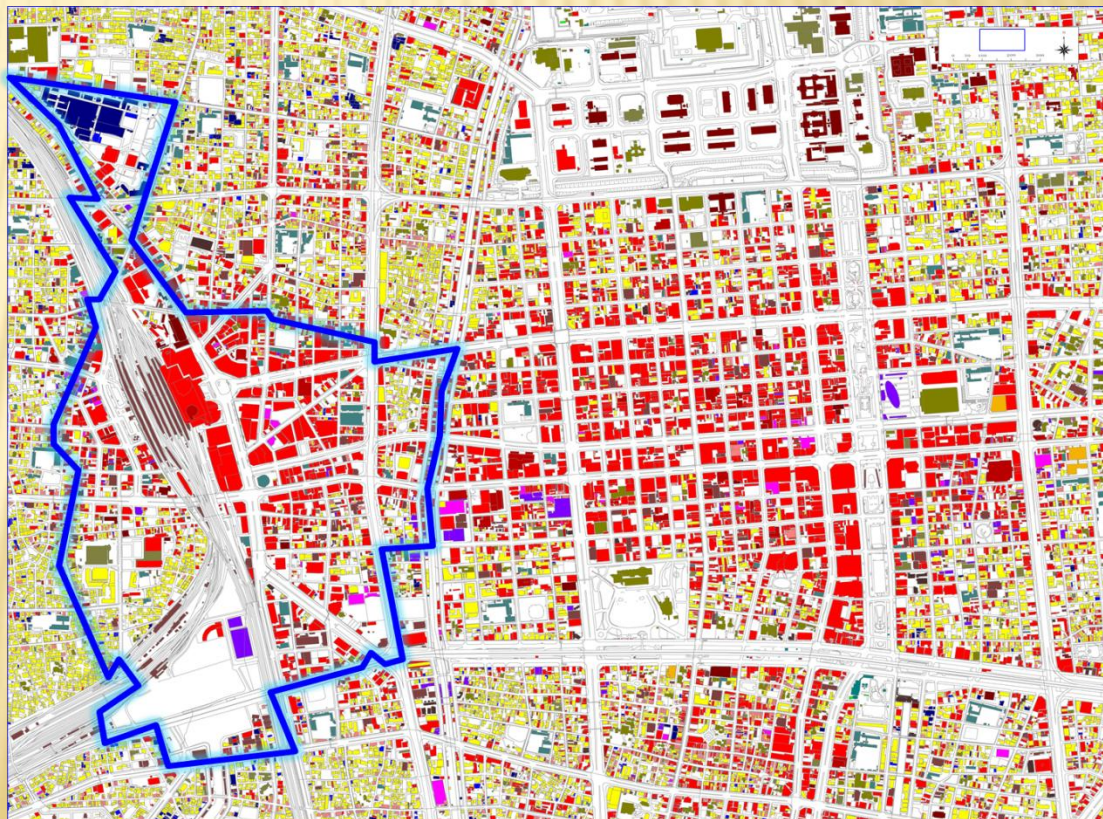
第1回 名古屋駅周辺地区安全確保計画部会

名古屋駅周辺地区

一日の乗降人員が約110万人の名古屋駅を擁する、名古屋大都市圏の中心的な地区である。

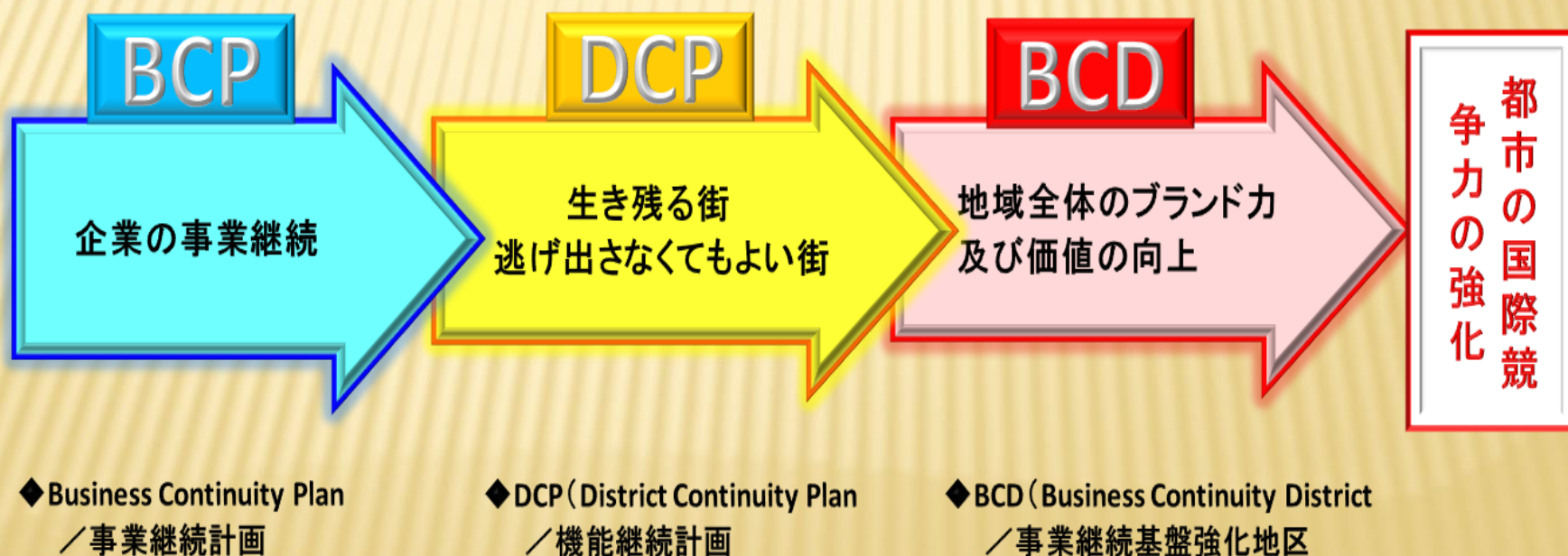
◆名古屋駅周辺地区のデータ

- ・ 滞留者数推計（平日13時）
最大18万人強
- ・ 夜間人口
約7,000人
- ・ 従業員数
約11万人強
- ・ 建物用途別延床面積
商業施設約80%



目指すべき姿

- ✧ 都市機能が集積した地域における大規模な震災の発生が社会経済に与える影響に鑑み、都市再生緊急整備地域の滞在者等の安全と都市機能の継続性を確保する。
- ✧ 事業所における自助（BCP）を前提とし、更に企業間等による共助（DCP）の充実をはかり、災害に強い、安心・安全な街という地域ブランドを確立する（BCD）。

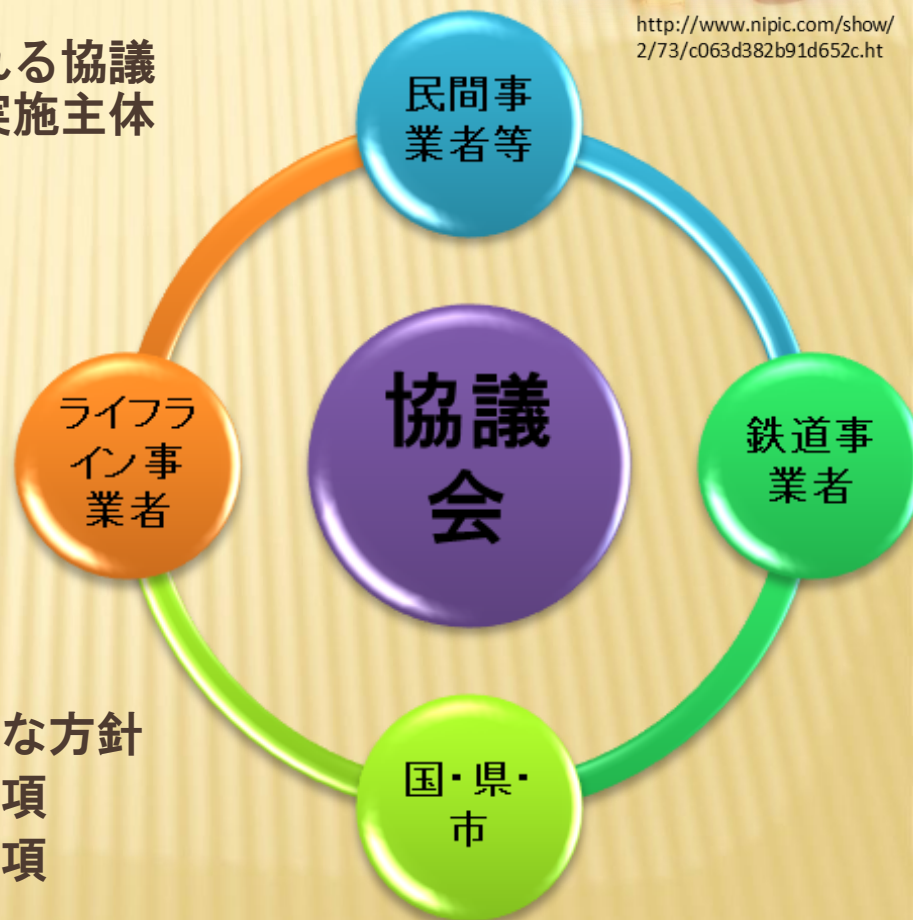


協議会による作成



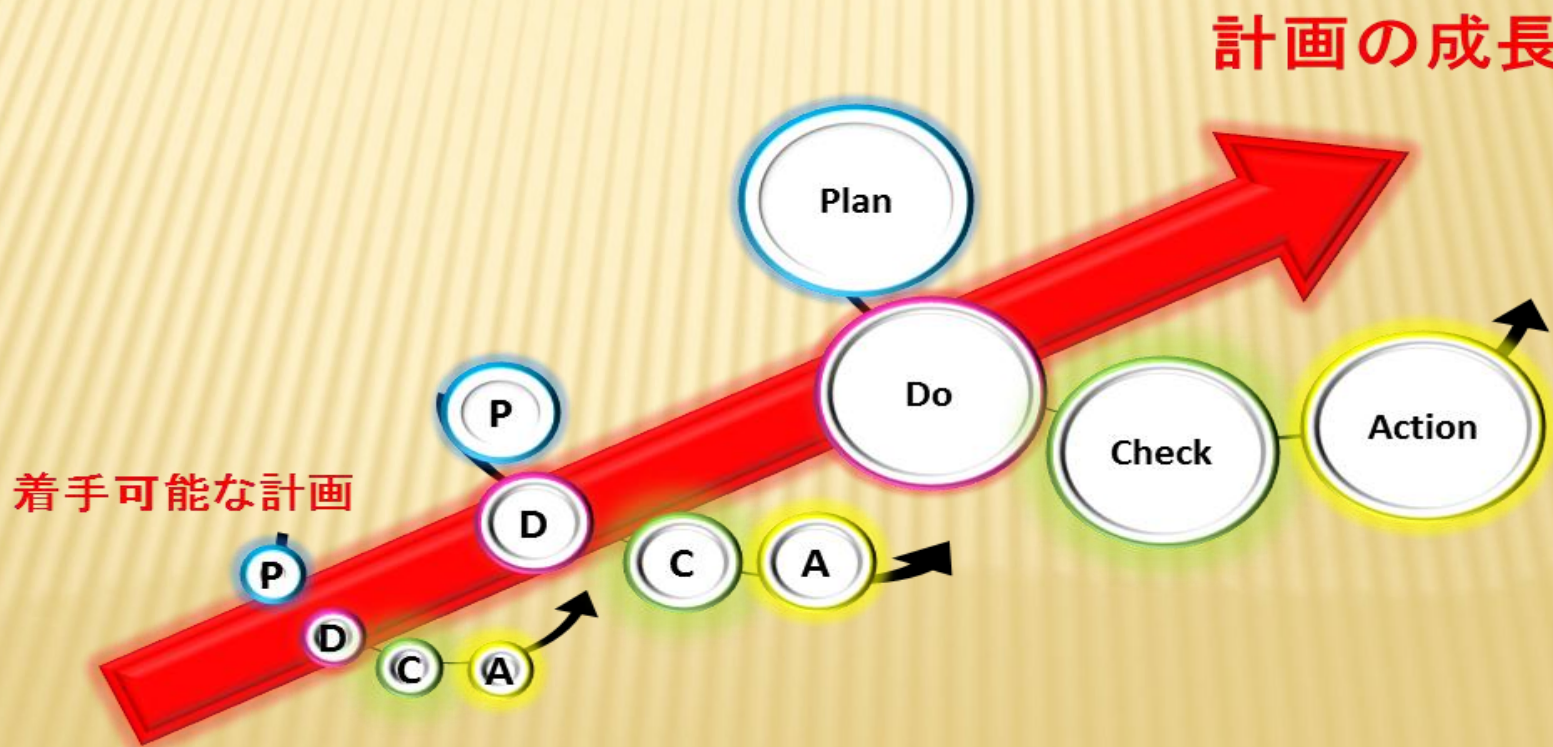
<http://www.nipic.com/show/2/73/c063d382b91d652c.ht>

- ✕ 安全確保計画は、多様な主体で構成される協議会が主体となって作成し、それぞれの実施主体が責任をもって実行する計画。
- ✕ 具体的なソフト・ハード両面の対策について、官民の役割分担を計画としてとりまとめる、名古屋で初の取り組みである。
- ✕ 主な計画事項
 - ・ 滞在者等の安全の確保に関する基本的な方針
 - ・ 安全確保施設の整備・管理に関する事項
 - ・ 滞在者等の誘導、情報提供に関する事項等



成長する計画

- ✕ 優先順位を勘案し、着手可能なエリア・対策から順次計画を作成する。
- ✕ PDCAサイクルにより、継続的に改善を重ね、スケールアップしていく計画である。



今年度のスケジュール

7月22日

第1回安全確保計画部会

◆安全確保計画部会幹事会

目的

安全確保計画案の作成

3
回
程
度
予
定

3月下旬

第2回安全確保計画部会

第一次安全確保計画策定予定